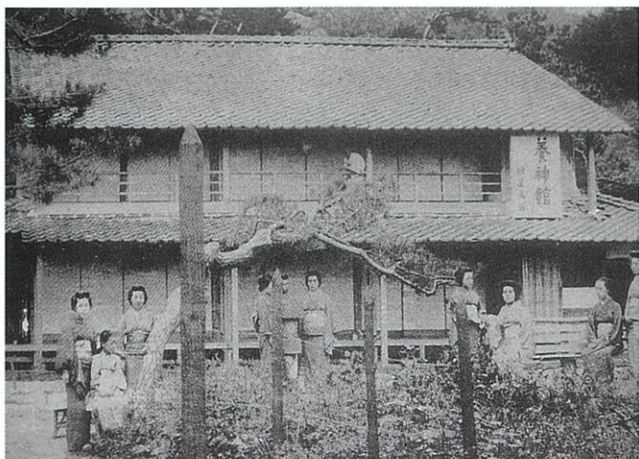




ハーンが滞在した稲佐の浜近くの「養神館」



ハーンが常宿とした「いなばや旅館」

(両宿ともに今は存在しない。『写真が語る大社の百年』より転載)

財団いづも

第28号

発行所
公益財団法人いづも財団
〒699-0701
島根県出雲市大社町杵築東283
大社國學館内
TEL 0853-31-4346
FAX 0853-31-4348
info@izumozaidan.or.jp
編集発行人
山崎裕二

今秋から始まった、NHKの朝の連続テレビ小説「ばけげん」が、話題になっています。これは、文豪の小泉八雲（ラファディオ・ハーン）と妻セツを中心とした物語です。アメリカで新聞記者をしていたハーンが、島根県尋常中学校の英語教師として松江に赴いたのは、明治二十三年（一八九〇）年八月三十日のことでした。彼は、西洋化の進む日本にあって、日本人の間に脈々と受け継がれる信仰や伝統文化に強い関心をもっていました。ですから赴任後は、神道や民俗文化が息づく地を精力的に訪ねました。彼の訪問地の中で、その日数が多かったのが杵築（きづき）（出雲市大社町）です。松江在任中の一年二か月の間に二回、また熊本に転居してから一回と、計三回も杵築を訪れています。

第一回目は、明治二十三年九月十三日夜に通訳を伴って訪れています。これは、ハーンが松江に着いて二週間後のことです。彼がいかに出雲大社訪問を熱望していたかがうかがえます。「いなばや旅館」を常宿とし、翌十四日に念願の出雲大社参拝を果たします。第八一代国造である千家尊紀宮司の知遇を得、外国人として初めて正式に昇殿参拝が許され、さらに秘蔵の宝物や巫女舞を参観する榮譽に浴します。

一介の外国人であるハーンがこのような破格の待遇を受けたのは、同僚の西田千太郎教頭が詳しい紹介状を書いてくれたからでした。ちなみに、千家宮司と西田教頭とは、かつて若き日に松江の漢学塾で切磋琢磨した間柄でした。この時のハーンの杵築逗留は三日間でしたが、これを機に千家宮司とは終生親密な交流が続いていくことになります。

第二回目は、翌年七月二十六日から西田教頭とともに、稲佐の浜近くの「養神館」（いなばや旅館別館）に二週間滞在しています。これは避暑のためでした。途中で、ハーンの身の回りの世話をしていた小泉セツも加わります。この間、ハーンは千家国造家に出かけたり、稲佐の浜で大好きな水泳を思う存分楽しんだようです。また、日御碕神社も訪れています。ハーンの妻となるセツは、日御碕神社の小野尊光宮司夫人と親戚筋にあたり、小野宮司からは山海の珍味で饗応を受けるなど歓待されました。

第三回目は、明治二十九年八月十一日から一週間、長男一雄を連れて一家で訪れています。養神館を拠点に水泳による長男の健康増進が目的であったようです。この頃に、ハーンは帰化し、日本名を小泉八雲と名乗るようになります。このように、出雲大社やそのお膝元の杵築は、八雲にとって当初は研究の対象地でしたが、やがて国造家をはじめ地元の人々の温かいもてなしにより、やすらぎを覚える「心のふるさと」になっていきます。なお、この「小泉八雲」については、令和八年度の公開講座「近現代の出雲の歴史」で取り上げることになっています。ご期待下さい。



小泉八雲の
「心のふるさと」となった杵築

副理事長 江口 博晴

ニュース 1

公開講座

「近世出雲の歴史と地域文化(下)」が開講!

「出雲の歴史文化を学ぶ!」シリーズの第五弾として、今年度は「近世出雲の歴史と地域文化(下)」をテーマに取り上げ、公開講座を開講しています。第一回・第二回の講座の概要をお知らせします。



(大社文化プレイスうらら館)

第一回講座(令和七年六月七日(土)) 受講者数 六五名

主題 出雲人の暮らしと食文化の展開

演題A 出雲そばの歴史文化

講師 岡 宏三 先生

(島根県立古代出雲歴史博物館専門学芸員)



出雲が全国に誇る「出雲そば」について、ご講演いただきました。先生は、そばは縄文時代からの食物で、中世までは救荒食であり、調理も「そばがき」や「そば粥」「おやき」など簡便なものでした。そばの実を挽いて粉にし、それを練って「そば切り」にし、茹でて食すという食文化が発達するのは、江戸期からの説明がありました。

出雲での「そば切り」は、一六六六(寛文六)年に出雲大社造営奉行の岡田半右衛門が同大社上官の佐草自清に「振舞」として出したのが記録

上の初見であるとのことでした。出雲では、その後、奥出雲・松江・杵築・直江などの各地で、出汁などの工夫改良が行われ、幕末期になると商人がそば屋を開業し、一般庶民もこれを食するようになりました。明治期になると、容器にも工夫が加わり、四角形の容器から丸形のものに変わっていったなど、先生の豊富な知識を駆使して、わかりやすく教えていただきました。

出雲の食文化が、豊かな歴史文化をもって成り立っていることに気づかれた方も多かったのではないかと思います。

演題B 出雲人の喫茶習慣の形成(史料から読み解く一視点)

講師 稲田 信 先生(松江市客員研究員)



「お茶好きの出雲人」がどのように形成されてきたかについて、ご講演いただきました。一般には松江藩七代藩主の松平不昧公がお茶好き大名であったため、それで出雲国内の喫茶習慣が広まったと考え

られています。

これに対して、先生は不昧公以前から、すでに藩士の間で喫茶習慣は広がっていたこと、また一六七四年の大洪水をきっかけに藩士は儉約を迫られましたが、農民には茶の生産が奨励されたため、逆に喫茶習慣は町人・農民まで広がったことなどを教えていただきました。

不昧公は庶民の暮らしが贅沢になるのを抑えるために、たびたび喫茶習慣の禁令を出しますが、出雲での喫茶習慣はこれと逆行するように各層へと広がり、明治維新を迎えます。明治期になると、不昧流をはじめとする茶道が盛んになり、喫茶習慣は様々な形で庶民の間に浸透していったようだと言及を示されました。

複雑な経緯をたどる出雲人の喫茶習慣の形成を、証拠を示しながら論理的に説明していただきました。受講者も、「お茶好きの出雲人」について、関心をもたれた方が多かったのではないかと思います。

第二回講座（令和七年八月九日(土)）受講者数 六三名

主題 風土が育んだ独自の景観と美意識

演題A 風土が育んだ築地松の歴史文化

講師 宍道 年弘 先生（荒神谷博物館企画監）



出雲平野の農村に点在する屋敷林である「築地松」について、特に斐川町を具体例にしてご講演いただきました。斐川町の「築地松」は、富山県砺波平野の「垣根」や岩手県胆沢平野の「居久根」とともに、日本三大屋敷林の一つであると教えていただきました。

また先生は、斐川町の散居村にこのような屋敷林が形成された起源について、土居起源説（外敵に備える）や防風起源説（北西の季節風の風除け）、防水起源説（斐伊川の洪水から浸食を防ぐ）など諸説があることを紹介いただきました。

さらに屋敷林に黒松が選ばれた理由として、①勢いが良く男性的である、②潮風に強く肥料の乏しいところでも成長する、③風格のある針葉樹であるなどの特性を持っているところから選ばれたのではないかと、複数の理由を提示いただきました。

日常生活でよく見かける築地松が、これほどの歴史文化をもっていることに受講者は驚かれたのではないのでしょうか。

演題B 出雲流庭園の謎と魅力

講師 林 秀樹 先生（出雲流庭園保存会会長）



先生には、「出雲流庭園」についてご紹介いただきました。

出雲地域には、寺社や旧家ばかりでなく、一般の民家にも庭園があります。庭園の様式についてはまだ「謎」の部分が多いですが、植栽についてはほぼ共通認識に至っているようです。植栽には、マツ・ヒヨクヒバ・イヌマキ・タラヨウ・ヒイ

ラギ・ナギ・モチノキ・モッコク・ナンテン・アリドオシの十種類に及ぶ常緑樹が用いられていると説明いただきました。

また、これらの植栽について、それぞれの意味をもつかについてご説明いただきました。マツ（松）が「公木」と考えられていることやヒイラギ（柊）が悪疫退散・邪気払い、ナンテン（南天）が悪疫退散・無病息災の意味をもつことなど初めて知ることができました。受講者もきつと満足されたことと思います。

最後に、タラヨウ（多羅葉）の葉の裏側に爪楊枝で文字を書くこと次第に文字が浮かんでくるという、不思議な体験もしました。「葉書」の語源ともなった「葉」に自ら実際に文字を書き、感動された方も多かったのではないかと思います。

ニュース②

理事及び評議員が改選されました！

令和七年六月十七日の定時評議員会にて、理事（任期二年）の改選があり、六名全員が再選されました。任期は令和九年定時評議員会までです。また、理事会にて古瀬誠氏が理事長に、また江口博晴氏と千家隆比古氏が副理事長に再選されました。

【理事】

- 理事長 古瀬 誠（松江商工会議所名誉会頭）
- 副理事長 江口 博晴（元島根県副知事）
- 副理事長 千家隆比古（出雲大社権宮司）
- 理事 江田 小鷹（出雲商工会議所前名誉会頭）
- 理事 田部長右衛門（島根県商工会議所連合会会頭）
- 理事 山崎 裕二（公益財団法人いづも財団事務局長）

また、評議員の角河和幸氏と杉谷雅祥氏が勇退され、代わって小野高慶氏（島根県神社庁副庁長）と金崎芳男氏（島根県中小企業連合会中央会会長）が新たに評議員に選任されました。任期は令和九年定時評議員会までです。

ニュース③

令和7年度 いづも財団助成金交付が決まる!

令和7年度の当財団の助成事業に関して募集したところ、島根県内の団体・個人から11件の申請がありました。8月26日(火)からの専門家による申請書の精査を経て、9月18日(木)の理事会で次のとおり11件の交付先が決定しました。

部 門 名	No.	事 業 名	申 請 団 体 名	助成決定額
1.「出雲」文化の探求事業	1	「大社の史話」総目次集発刊事業	大社史話会 会長 馬庭 孝司 (出雲市)	30万円
2.「出雲」文化の保存・継承事業部門	1	島根県指定有形文化財須佐神社本殿建造物保存修理事業	宗教法人須佐神社 代表役員 須佐 建央 (出雲市)	250万円
	2	重文木造薬師如来両脇土像ほか2件保存活用施設整備(美術工芸品・収蔵庫・公共)事業	宗教法人萬福寺 代表役員 松井 秀宣 (出雲市)	25万円
	3	禅定寺収蔵庫(重要文化財木造聖観音立像安置)修繕事業	宗教法人禅定寺 代表役員 赤井 賢照 (雲南市)	50万円
	4	島根県指定無形民俗文化財三谷神社投獅子舞の締め太鼓修理事業	三谷神社獅子舞保存会 会長 小倉 幹夫 (出雲市)	10万円
3. 伝統文化を活かした地域活性化及び社寺林の環境整備事業	1	石見神楽演目「大蛇」蛇頭整備事業	下来原西組神楽社中 代表 河野 成幸 (浜田市)	20万円
	2	旧富能加神社拝殿跡地整備事業	旧富能加神社跡地保存会 代表 吉田 博幸 (出雲市)	12万円
	3	「石見の地」大田に伝わる小唄の次世代継承事業	大田市小唄保存会 代表 澁谷 玲子 (大田市)	30万円
	4	「豊年の舞」の伝承事業	簸ノ上神話伝説保存会 会長 吾郷 富士男 (奥出雲町)	10万円
	5	島根県指定天然記念物「大元神社跡の樟」樹勢回復事業	堤田の森を活かす会 代表 大庭 郁夫 (津和野町)	30万円
	6	阿太加夜神社面足山万葉公園保全事業	阿太加夜神社氏子会 会長 周藤 康令 (松江市)	22万円

事業期間 令和7年10月1日～令和9年9月30日(最長2年間)

489万円

「ふるさとの森再生事業」森林に親しんでもらおう!!

「ふるさとの森再生事業」は、広葉樹を中心にその土地本来の森林を再生することが第一目的ですが、その森林を永く保全していくためには地域住民の皆様のご理解が必要不可欠です。今までにも掲載していますが、特に積極的に森林活動を実施されている邑南町の事例をご紹介します。

邑南町では、宿泊施設「いこいの村しまね」に隣接する町有地で事業を実施されています。本事業で広葉樹を中心に森林の再整備をおこない、かつての遊歩道を補修するなど、地域の方に親しんでもらうよう事業を進めています。令和2度からは地域の公民館と共催で「森の学校」と題し、地元の方を対象に毎年3回森林教室を開催されています。令和6年度の活動は以下の通りです。

第1回 森の学校「こけ玉づくり教室」 10月12日(土)

参加者は講師の解説を聞きながら遊歩道を散策し、こけ玉に使用する植物の苗木や苔を集め、集めた素材を使って思い思いのこけ玉を作りました。



第2回 森の学校「吊り飾りづくり」 11月16日(土)

遊歩道に落ちているものを使って吊るし飾りを作りました。参加者は拾った植物の実などを紐に吊るし、バランスを取りながら作品を完成させました。



第3回 森の学校「ヒントをたよりに木を探せ」 12月1日(日)

配布した探検ノートや、講師からのアドバイスをヒントに参加者はいこいの村の遊歩道で15種類の植物の葉や実を集め、それを材料にしたビンゴシートを作成。それを基にビンゴゲームをおこないました。



(九月三十日現在)

旭日酒造有限会社

海士町 (出雲市)
有福神楽保持者会 (海士町)
アルファール食品株式会社 (浜田市)
出雲空港ターミナルビル株式会社 (出雲市)
出雲大社 (出雲市)
出雲大社近江分祠 (滋賀県)
出雲大社大坂分院 (大阪府)
出雲大社大坂分祠 (大阪府)
出雲大社沖繩分社 (大阪府)
出雲大社教 (沖縄県)
出雲大社西郷分院 (出雲市)
出雲大社相模分祠 (隠岐の島町)
出雲大社新十津川大教会 (神奈川県)
出雲大社高津分祠 (北海道)
出雲大社東京甲子教会 (大阪府)
出雲大社東京分祠 (神奈川県)
出雲大社土佐分祠 (東京都)
出雲大社広島分祠 (高知県)
出雲大社福山分祠 (広島県)
出雲大社福山分祠 (広島県)

役員名簿

(九月三十日現在)

出雲大社松山分祠 (愛媛県)	株式会社 ウッドベル (出雲市)	株式会社 ミュージック オフィス河井(出雲市)	中島運輸機工株式会社 (出雲市)
出雲大社美作大教会 (岡山県)	株式会社 エスティック (出雲市)	株式会社 めのや (松江市)	西日本旅客鉄道株式会社 杜山陰支社(鳥取県)
出雲大社与謝分祠 (京都府)	株式会社 カウカフィー システム(大阪府)	株式会社 やまもと (出雲市)	日御碕神社(出雲市)
出雲カーボン株式会社 (出雲市)	株式会社 ケイシヨウ (出雲市)	株式会社 ワールド測 量設計(出雲市)	フエニックス・キャビ タル株式会社(東京都)
出雲教 (出雲市)	株式会社 ご縁横丁 (出雲市)	株式会社 和田珍珠 (大田市)	福岡商事株式会社 (出雲市)
出雲ケープルビジョン (出雲市)	株式会社 山陰合同銀 行大社支店(出雲市)	国指定大土地神楽保存 会神楽方(出雲市)	有田建設株式会社 (松江市)
出雲商工会 (出雲市)	株式会社 島根銀行 (松江市)	熊野大社(松江市)	有限会社 荒木屋 (出雲市)
出雲土建株式会社 (出雲市)	株式会社 島根ワイナ リー(出雲市)	高野山真言宗道龍山迎 接寺(松江市)	有限会社 池田造園 (出雲市)
出雲麵家(出雲市) 一畑電気鉄道株式会社 (松江市)	株式会社 修美 (京都府)	国際伝統武術連盟大和会 楽浪文化財修理所(松江市)	有限会社 出雲観光タ クシー(出雲市)
一般社団法人 出雲観 光協会(出雲市)	株式会社 JUTOKU (雲南市)	鳥根県神社庁(出雲市)	有限会社 柿田設備工業 (出雲市)
今井印刷株式会社 (鳥取県)	株式会社 ソノヤマ (出雲市)	鳥根県農業協同組合大 社支店(出雲市)	有限会社 看雲楼 (出雲市)
イマックス株式会社 (出雲市)	株式会社 田部 (雲南市)	しまね中央税理士法人 (出雲市)	有限会社 草谷 (出雲市)
岩成工業株式会社 (出雲市)	株式会社 中電工出雲 営業所(出雲市)	金山事務所(出雲市)	有限会社 杉原本店 (出雲市)
影山商事株式会社 (出雲市)	株式会社 中筋組 (出雲市)	宗教法人八幡宮 (津和野町)	有限会社 俵屋菓舗 (出雲市)
カナツ技建工業株式会社 (松江市)	株式会社 ひらた (出雲市)	浄土宗松林山誓願寺 (津和野町)	有限会社 東伯館写真場 (出雲市)
株式会社 いずも(観光 センターいずも・いずも 緑結び本舗)(出雲市)	株式会社 平安堂 (出雲市)	杉原石油株式会社 (出雲市)	有限会社 独立軒写真場 (出雲市)
株式会社 お本店(出雲 市)	株式会社 報光社 (出雲市)	曹洞宗護国山十楽寺 (出雲市)	有限会社 永田石材 (出雲市)
株式会社 出雲ポンプ (出雲市)	株式会社 馬庭建築設 計事務所(出雲市)	大成ロテック株式会社 島根営業所(松江市)	有限会社 日の出館 (出雲市)
株式会社 今井書店 (松江市)	株式会社 ミック (松江市)	高橋齒科医院(出雲市)	有限会社 福間秀文堂 (出雲市)
		玉造温泉旅館協同組合 (松江市)	有限会社 堀江薬局 (出雲市)
		中国環境株式会社 (出雲市)	有限会社 ますや旅館 (出雲市)
		特定非営利活動法人 出雲学研究(出雲市)	有限会社 丸吉商店 (出雲市)
			有限会社 むろや呉服店 (出雲市)

あ

有限会社 八重垣写真館 (出雲市)	石原道夫(奥出雲町) 石部陽二(出雲市)	江角みゆき(出雲市) 江田小鷹(出雲市)
有限会社 八雲 (出雲市)	磯田祐二(出雲市)	大槻明美(出雲市)
有限会社 ゆたか亭 (出雲市)	板垣啓治(出雲市)	大岸弘子(兵庫県)
有限会社 ワステイー システム(出雲市)	板垣敏幸(出雲市)	大國知正(出雲市)
臨濟宗萬年山西光寺 (松江市)	板倉富士夫(出雲市)	大國雄輔(出雲市)
(法人会員 計一五法人)	出原田鶴子(大阪府)	大隅正弘(出雲市)
個人会員	伊藤義廣(大阪府)	太田五郎(出雲市)
	伊藤 明(出雲市)	太田鋳次(愛知県)
	伊藤重子(出雲市)	太田博之(大田市)
	伊藤崇元(出雲市)	大谷香代子(出雲市)
	伊藤卓爾(千葉県)	大谷静夫(出雲市)
	伊藤 誠(神奈川県)	岡 宏三(出雲市)
伊藤昌伸(出雲市)	岡垣雪枝(出雲市)	岡田昭彦(出雲市)
糸賀耕一(松江市)	糸賀行治(出雲市)	岡田充哲(出雲市)
糸賀忠夫(出雲市)	糸賀靖(出雲市)	岡部康幸(出雲市)
糸賀寛治(出雲市)	糸原文嗣(奥出雲町)	岡村邦之(出雲市)
浅沼政誌(松江市)	浅沼美則(出雲市)	岡村仁樹(奈良県)
浅沼智之(出雲市)	稲田智之(出雲市)	岡本東洋男(神奈川県)
朝日山運一(出雲市)	稲根克也(出雲市)	小川流留孔(北海道)
麻生和夫(東京都)	井上志帆子(東京都)	小川美樹(出雲市)
足立朱美(出雲市)	今岡克己(松江市)	沖津世育(出雲市)
足立諭司(出雲市)	今岡 充(出雲市)	沖津範幸(出雲市)
足立幹男(出雲市)	今岡 実(出雲市)	奥原啓三(松江市)
阿部泰弘(出雲市)	今川和男(出雲市)	長田圭介(出雲市)
阿部洋子(出雲市)	今若威征(神奈川県)	尾添明夫(出雲市)
荒川文雄(出雲市)	入江紀久男(出雲市)	尾添敏郎(出雲市)
荒木達夫(出雲市)	岩井節子(出雲市)	小村洋司(出雲市)
有藤昌孝(出雲市)	岩井元康(出雲市)	御菓子とみや(出雲市)
安養寺 原 量敬 (出雲市)	岩石 巽(兵庫県)	か
飯島菊次郎(出雲市)	岩谷美二子(出雲市)	
飯塚大幸(出雲市)	岩成健治(出雲市)	
飯塚拓也(出雲市)	岩成俊策(出雲市)	
飯塚 傑(出雲市)	植田生夫(奥出雲町)	
池延和規(茨城県)	植田喜久代(雲南市)	
池淵俊雄(出雲市)	上田浩之(出雲市)	
石川太郎(香川県)	植田由紀子(青森県)	
石崎 操(大阪府)	植田佳房(兵庫県)	
石飛裕司(出雲市)	上野秀雄(鳥取県)	
石場隆雄(出雲市)	内田博千(東京都)	
石原 聡(出雲市)	内田律雄(松江市)	
石原親二(出雲市)	江口博晴(松江市)	
	江角早苗(出雲市)	
		金榮 宏(雲南市)

金榮芳之(京都府)	金本晋也(出雲市)	齋藤 聰次郎(出雲市)	千家活彦(東京都)	田邊達也(出雲市)	成相忠宏(出雲市)	藤井健司(出雲市)	松永寿江(松江市)
金本武光(東京都)	佐伯善巳(岡山県)	千家国麿(出雲市)	千家国麿(出雲市)	多根美奈子(松江市)	成相有一(出雲市)	藤井孝三(出雲市)	松野亘芳(岐阜県)
加村健悟(出雲市)	坂根京子(出雲市)	千家統子(東京都)	千家統子(東京都)	玉井浩邦(松江市)	西尾哲郎(出雲市)	藤井文治(広島県)	松原廣美(出雲市)
亀山美雪(出雲市)	坂本 隆(出雲市)	千家尊祐(出雲市)	千家尊祐(出雲市)	玉木屋印刷(青木治)	西岡敦子(岡山県)	藤井隆弘(広島県)	松本岩雄(松江市)
嘉本直樹(出雲市)	坂本 正人(出雲市)	千家真彦(大阪府)	千家真彦(大阪府)	(出雲市)	西岡和彦(神奈川県)	藤井寿男(出雲市)	松本健志(出雲市)
鳥田富夫(出雲市)	櫻井誠己(松江市)	千家隆比古(出雲市)	千家隆比古(出雲市)	千熊正憲(大阪府)	錦田剛志(出雲市)	藤井正成(広島県)	松本俊憲(出雲市)
狩野鉄夫(松江市)	佐々木 勉(松江市)	千家典子(出雲市)	千家典子(出雲市)	珍部千裕(神奈川県)	錦田充子(出雲市)	藤井雄治(出雲市)	松本敏浩(出雲市)
川上英男(出雲市)	佐々木 博(北海道)	千家徳比古(出雲市)	千家徳比古(出雲市)	土江志朗(出雲市)	錦織新之(出雲市)	藤井 豊(出雲市)	松本倫枝(大田市)
川嶋ひろみ(和歌山県)	佐々木昌延(浜田市)	千家幸子(大阪府)	千家幸子(大阪府)	津戸弘光(出雲市)	西田新治(福岡県)	藤江啓子(出雲市)	的野克之(松江市)
川島美美子(松江市)	佐々木 庸(出雲市)	千家由美(出雲市)	千家由美(出雲市)	津戸雅志(東京都)	野田 清(出雲市)	藤原 勲(松江市)	馬庭孝司(出雲市)
川本貢功(松江市)	佐竹俊幸(埼玉県)	千家和比古(出雲市)	千家和比古(出雲市)	常松 豪(出雲市)	登川文一(沖縄県)	藤原章司(出雲市)	水野二郎(滋賀県)
神田幸則(出雲市)	佐藤收男(出雲市)	千敬敬磨(大阪府)	千敬敬磨(大阪府)	都間正隆(雲南市)	野村英樹(鳥取県)	藤原伸一(出雲市)	三成礼次(兵庫県)
木佐明宏(出雲市)	佐藤辰巳(出雲市)	曾田明雄(出雲市)	曾田明雄(出雲市)	鶴見 誠(出雲市)	は	藤原久一(奥出雲町)	三原順一(出雲市)
木次井悠介(出雲市)	佐藤卷良(出雲市)	曾田賢一(出雲市)	曾田賢一(出雲市)	手銭 康介(出雲市)	長谷川博史(松江市)	藤原秀彬(出雲市)	三原伸二(出雲市)
北井加代子(出雲市)	佐藤陽一(出雲市)	曾田暢雄(出雲市)	曾田暢雄(出雲市)	手銭 豊(出雲市)	花田敦子(出雲市)	藤村八郎(出雲市)	三村智彦(千葉県)
北井征二(兵庫県)	品川知彦(松江市)	曾田安信(出雲市)	曾田安信(出雲市)	出水明子(大阪府)	花田史朗(出雲市)	藤本和人(山梨県)	宮崎照司(静岡県)
北井武志(出雲市)	篠原春夫(三重県)	園山和美(出雲市)	園山和美(出雲市)	寺田恵美子(出雲市)	花田智治(出雲市)	藤本 祥(埼玉県)	宮澤雄介(雲南市)
北島建孝(出雲市)	志摩茂樹(山形県)	園山孝司(出雲市)	園山孝司(出雲市)	内藤篤雄(出雲市)	早川正樹(雲南市)	藤本 剛(出雲市)	宮本善充(出雲市)
北原郁子(松江市)	シマネ眼鏡店	園山暢男(出雲市)	園山暢男(出雲市)	内藤久義(出雲市)	林 秀樹(出雲市)	布野克己(出雲市)	森 隆夫(出雲市)
北吉チヨミ(大阪府)	(飯島健太)(出雲市)	園山幹生(埼玉県)	園山幹生(埼玉県)	直良昌幸(出雲市)	林 幹夫(松江市)	古瀬修一(松江市)	森 眞史(松江市)
木村 進(出雲市)	清水義久(神奈川県)	園山雄一郎(出雲市)	園山雄一郎(出雲市)	中泉 淳(東京都)	原 智美(出雲市)	古瀬智彦(松江市)	森口正夫(邑南町)
共同店(大國美矢子)	昌子宗賢(松江市)	園山幸雄(松江市)	園山幸雄(松江市)	中尾克行(出雲市)	原 哲夫(出雲市)	古瀬俱之(出雲市)	森廣 操(出雲市)
(出雲市)	庄子真由美(宮城県)	た	高木玄明(出雲市)	中尾健二(出雲市)	原 幹雄(出雲市)	古屋勤士(出雲市)	森山直知(出雲市)
金鳳酒造有限公司	新 博治(広島県)	高木玄明(出雲市)	高木玄明(出雲市)	長岡呉服店(出雲市)	春木英二(出雲市)	古屋勤士(出雲市)	森山公晴(出雲市)
(安来市)	新 安祐(広島県)	高木秀輝(出雲市)	高木秀輝(出雲市)	長岡 栄(出雲市)	土方幸子(出雲市)	古山房雄(松江市)	森山真吉(出雲市)
草谷和子(出雲市)	新宮清志(東京都)	高野一三(出雲市)	高野一三(出雲市)	永岡達朗(出雲市)	日野高文(出雲市)	別火龍一(出雲市)	森山裕司(出雲市)
黒目潤子(出雲市)	宍道正年(松江市)	高橋敏道(出雲市)	高橋敏道(出雲市)	長岡義孝(東京都)	日野 正(出雲市)	別所親房(京都府)	森山由美(出雲市)
桑原健一(出雲市)	神杜ガールズ研究会	高橋直裕(出雲市)	高橋直裕(出雲市)	長廻三枝子(出雲市)	日比谷 勝(松江市)	別所豊夫(出雲市)	森脇哲之(松江市)
小池清尹(出雲市)	(河野美知)(松江市)	高橋正和(美郷町)	高橋正和(美郷町)	中島雄三(出雲市)	ひらの屋 平野裕二	細木辰幸(雲南市)	や
小池應勝(出雲市)	杉谷 城(奈良県)	高橋成知(出雲市)	高橋成知(出雲市)	中筋映子(出雲市)	(出雲市)	本田研治(出雲市)	矢田和則(出雲市)
幸野谷昌人(京都府)	杉原元治(出雲市)	多久田友秀(松江市)	多久田友秀(松江市)	中筋豊通(出雲市)	廣江俊邦(松江市)	横原政治(出雲市)	矢田信一(出雲市)
小堀小百合(出雲市)	杉本 照(和歌山県)	竹下孝子(松江市)	竹下孝子(松江市)	中筋廣昭(松江市)	廣澤將城(出雲市)	増浦行仁(大阪府)	奴(原田優)(出雲市)
小堀輝枝(出雲市)	須佐和夫(出雲市)	竹下忠幸(出雲市)	竹下忠幸(出雲市)	中筋雄三(出雲市)	福川裕徳(高知県)	松井邦江(出雲市)	山岡 尚(出雲市)
後藤紀子(出雲市)	須佐公和(出雲市)	竹下正孝(出雲市)	竹下正孝(出雲市)	永田悦子(出雲市)	福田橋実香(出雲市)	松井恵治(出雲市)	山崎敦子(出雲市)
後藤 博(松江市)	鈴木幸之助(神奈川県)	武田寿博(出雲市)	武田寿博(出雲市)	永田靖一(大阪府)	福田隆男(出雲市)	松井笙梧(松江市)	山崎一夫(出雲市)
小林一生(出雲市)	鈴木益彦(松江市)	武田紀子(出雲市)	武田紀子(出雲市)	永田正巳(出雲市)	福田文夫(鳥取県)	松井周子(出雲市)	山崎敬子(出雲市)
小林俊介(出雲市)	須谷 洋(出雲市)	竹並 清(茨城県)	竹並 清(茨城県)	永田幸弘(出雲市)	福田真喜子(出雲市)	松井 誠(出雲市)	山崎茂樹(出雲市)
小林祥泰(出雲市)	周藤祥三(出雲市)	多々納テル子(出雲市)	多々納テル子(出雲市)	長野和秀(松江市)	福田 実(出雲市)	松井裕子(出雲市)	山崎七重(出雲市)
古福克彦(出雲市)	角 篤(出雲市)	立花佑祥(出雲市)	立花佑祥(出雲市)	永見鏡子(大阪府)	福庭和光(千葉県)	松井好夫(出雲市)	山崎延行(出雲市)
小松博幸(出雲市)	陶山 章(出雲市)	立花直明(出雲市)	立花直明(出雲市)	中道豪一(広島県)	福間 進(大阪府)	松崎忠司(奥出雲町)	山崎裕二(出雲市)
小松原優子(出雲市)	妹尾佳明(東京都)	田中和彦(出雲市)	田中和彦(出雲市)	中山光夫(邑南町)	福間崇夫(出雲市)	松崎道子(出雲市)	山下 信(鹿児島県)
木幡育夫(松江市)	千家昭子(出雲市)	田中勝洋(長崎県)	田中勝洋(長崎県)	柳楽愛子(出雲市)	福間利行(出雲市)	松崎みどり(奥出雲町)	山根正明(松江市)
木幡 均(松江市)	千家礼子(出雲市)	田中富雄(出雲市)	田中富雄(出雲市)	柳楽正雄(出雲市)	福間賢文(出雲市)	松崎幸枝(奥出雲町)	山根宮子(出雲市)
				成相和代(出雲市)	福村範子(松江市)	松戸恵美子(出雲市)	山本章治(大阪府)

山本昭夫(埼玉県)

山本智幸(東京都)

山本勇二(出雲市)

山本 豊(京都府)

有限会社 ギフトなが

さこ (出雲市)

祐源澄子(出雲市)

祐源泰成(出雲市)

横山雅樹(岡山県)

吉川 實(出雲市)

吉田勝彦(出雲市)

吉田敏夫(出雲市)

吉田安子(出雲市)

吉田利江(雲南市)

わ

若月剛久(出雲市)

若槻俊二(出雲市)

若槻芳充(出雲市)

和田晶夫(出雲市)

和田晋爾(松江市)

和田節子(出雲市)

和田統彦(松江市)

和田秀穂(出雲市)

渡邊憲治(京都府)

渡邊喬士(出雲市)

渡部良治(出雲市)

渡部良平(松江市)

(個人会員 計四四六名)

吾郷紘一

小池清尹

大杜史話会

藤井寿男

松崎道子

寄 附



あなたが支える「出雲」文化！

先人たちから受け継いだ美しい自然風土や歴史、伝統文化を現代に生かして地域の活性化に結び、それを子孫に橋渡しをする担い手になることを使命とします。

会員を募集しています！

◆入会について

会費は、年度制（4月～翌年3月）です。いつでも入会できます。

※「出雲」文化を愛し、文化の保存継承に賛同いただける方は、どなたでも会員になれます。

（注）ここでいう「出雲」とは狭義の出雲ではなく、隠岐から石見までを含む幅広い地域を想定しています。

◆会員の種類・年会費

正会員（個人）一口 2,000 円 正会員（法人）一口 20,000 円（何口でも結構です。）

◆会員の待遇

- 会員証をお送りします。（翌年4月末まで有効です）
- 下記の協賛施設にて会員証を提示いただくと、優遇措置が受けられます。
 - ・出雲大社宝物殿（拝観料無料）
 - ・出雲文化伝承館、平田本陣記念館（観覧料 100 円引き）
- 定期的に会報「財団いづも」をお送りします。
- 3口以上の年会費をお納めいただいた個人会員には、上記特典に加え直近に出版した著書（いづも財団叢書）を贈呈いたします。

◆入会方法

- 1、会員申込資料を電話かファックス、葉書、メールにてご請求ください。
または、直接いづも財団事務局までおいで下さっても結構です。
- 2、送付された入会申込書に必要事項をご記入のうえ、返信用封筒またはファックスにてお送りください。
- 3、下記口座のいずれかへ会費をお振込ください。

【郵便局】（現金振込みの場合は加算料金が
かかります）

同封の郵便局払込票にてお振込ください。

郵便振替口座番号

01360-9-55417

口座名 「公益財団法人いづも財団」

（コウエキザイダンハウジン イヅモザイダン）

【銀 行】（手数料はご負担願います）

山陰合同銀行 大社支店

普通 3628973

口座名 「公益財団法人いづも財団」

（コウエキザイダンハウジン イヅモザイダン）

お問い合わせ

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東283 大社國學館内 公益財団法人 いづも財団事務局

電 話：0853-31-4346

FAX：0853-31-4348

E-mail：info@izumozaidan.or.jp



いづも財団公式HP